

令和6年度群馬県流域下水道事業の決算について（速報）

令和6年度の流域下水道事業の経常損益は、4億19百万円の黒字を計上しました。
純損益は、4億63百万円の黒字となりました。

【令和6年度 決算概要】

（単位：百万円）

区分	事業実績		負担金等収入		経常損益		純損益	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
流域下水道事業	処理水量 (千㎡)	処理水量 (千㎡)						
	77,679	74,646	10,218	9,329	419	△ 1	463	△ 43
（うち繰入金）			(1,570)	(1,597)				
増減	3,033		889		420		506	

【決算の主な特徴】

- ・ 経常損益は、物価高騰による維持管理費用の増加や、突発的な設備故障等のリスクにも対応し、安定した経営を継続できるよう処理単価の見直しを行ったことにより、前年度に比べて4億20百万円増加し、4億19百万円の黒字
- ・ 純損益は、令和5年度に行った消費税修正申告に係る過年度修正を特別利益に計上したため、前年度に比べて5億6百万円増加し、4億63百万円の黒字

